



令和7年 2月10日
長崎市立女の都小学校
校長 佐藤 和幸

先週は雪の一週間となりました。5日（水）は牛乳以外の給食が届かず、牛乳給食後臨時下校、6日（木）は、給食が届かないことに加え、雪がなかなか降りやまないため臨時休校という対応をしました。保護者の皆様には、急なご連絡を差し上げることになってしまい、大変ご迷惑をおかけしました。特に5日は、牛乳以外ないという緊急事態のため、児童の下校についてお電話をしましたところ、ご多用な中対応していただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

学校としましても、今回の件で緊急時の保護者の皆様への連絡方法について課題を感じました。保護者の皆様と素早く正確にやり取りができる方法について、検討を進めてまいります。



2月6日午前7時ごろの校庭

2月の全校集会

2月4日（火）は、全校集会を行いました。気温が低かったため体育館での実施を中止して、リモートで行いました。

今月は教頭先生が、将来の夢や希望について自らの経験を交えながら話をしました。教頭先生自身の小学校の卒業アルバムを見せて、当時の教頭先生が書いた将来の夢を紹介しました。そして、先生になる時、感銘を受け、大事にしている言葉を紹介して、「今、自分も持っている夢や希望は大事、でも将来それが変わってもいい」ということを子供たちに伝えました。リモートだったため、話を聞いている子供たちの反応や表情はわかりませんでした。教頭先生が話に込めた思いをしっかりと受け止めたのではないかと思います。

そのあと、錦戸先生から2月の生活目標についての話がありました。2月の生活目標は、「はさみ歩きをしよう」です。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、はさみ歩きとは、

- は：はしらない
 - さ：さわがない
 - み：みぎがわをあるく
- という意味です。

今回は、錦戸先生手作りの紙芝居を準備しての話でした。低学年の子供たちにとっても分かりやすかったのではないかと思います。

chromebookの活用

下のポスターは、保健体育委員会の児童が作成しました。chromebookを使い、Canvaというアプリで作っています。文章の入力、イラストなどの素材選び、画面構成等、手描きと比べると大変短い時間で完成しました。

普段の授業や家庭学習で使うことで獲得した技能がこのような場面でも生かされています。



3年生の社会科見学

2月7日（金）3年生が歴史民俗資料館に社会科見学に行ってきました。引率は、3年A組担任、あおば担任、校長の3名でした。前日までの雪の影響が心配されましたが、予定通り見学を行うことができました。

社会科で学習している昔の人が使っていた道具や遊び道具などの実物を見たり、資料館の方の説明を聞いたりすることで、授業で学習した生活の様子を実感できました。